

令和元年度 大阪府立福井高等学校 第2回 学校運営協議会 議事録

日時 令和元年11月15日(金) 14:00~16:00

場所 本校 校長室

【校長挨拶】

- ・問題事象が発生した時期もあったが、生徒は、少し落ち着いてきている
- ・修学旅行、今年度から北海道に変更した。集合時間も守れて、順調に終了した。
- ・しんどい生徒が出てくる時期でもあるので、進級・卒業に向けて、指導していきたい。
まずは、出席・遅刻について、合理的配慮も考えつつ、内規の見直しも含め改善していく。
- ・夏休みから時期を変更した影響もあったかもしれないが、
9/21のオープンスクールの応募者が減少してしまった(昨年8月末)。魅力を伝える必要がある。
- ・マンパワーが足りないなので、教育実習、母校実習を含めいろいろな人に来てもらおうと考えている。
大阪大学の授業で居場所カフェを2か月限定で校内に作ってもらおう。地元の学びの場所につなげたい。

【①授業力向上に向けて】

- ・今週来週、授業一覧を掲示、推薦授業を指定して、相互に授業を見学する期間を作った。
12月上旬に推薦授業についての意見交流会の会を設ける予定。

【学校運営協議会委員：授業見学】

1年『ドリカムキャリア』探求 2年『国語表現』初任者 3年『防災生きる術』特徴的な授業

【②Yﾌﾟﾛ(若手教員の育成)中間報告】

- ・12月13日、茨木高校にて若手教員の「交流会」予定。
- ・福井小学校との交流が増加。若手教員を中心に、授業見学・出前授業、12月にクラブ交流を調整中。
→ いろいろな学齢期の生徒の生徒と関わり発達過程を見て、高校での授業に生かす。

【③総合学科推進会議の中間報告(新カリキュラムについて)】

- ・生徒の現状を踏まえ、前回報告した内容から大きな変更を行った。
まずは、既存科目のスクラップを中心にを行い。後に、必要な内容を再検討していく予定。
- ・現時点では、大きく分けて「進路のハッキリしている生徒用の系列」「考えていく生徒用の系列」の2つの系列を中心に系列を考えている。

【①~③に関するご意見・ご質問】

- ・北大阪にも地震があったので、「防災」のような授業がこれから生きてくる。
授業準備は大変そうであるが、子どもたちが生き生きして学校の環境を生かしての授業であった。
そこからどう知識に落とし込んでいくのか展開が気になる。系統的にできれば素晴らしい。
- ・昨年と比較し、通路がスッキリした印象。机間巡視しやすくなっていた。
- ・茨木市内の小中学校の授業改革、タブレット・Wifi・大型テレビが導入されており、それに慣れた生徒が入ってきている。施設のにもっと充実できれば、食いつきが変わってくるのでは？

学校 学校経営推進費500万を狙って、プロジェクトを導入したい。

- ・カリキュラム的にスクラップして、今後どうして行くのか？

学校 教員の持ち科目数・残業時間が多く、疲弊感がみられる。
必要な科目を再検討し、本校らしい生徒を育成していきたい。
大谷大学・哲学科のパンフレットに本校の卒業生が出ている。

【④広報活動】

- ・ 1 か月遅くし 9 月にオープンスクールを行った。参加人数は減少。中学生の感想は高評価。保護者が多い印象。
 - 夏休みの宿題で参加していた生徒がいなくなった？
「育てる会」ではもう 1 年この形を継続してもよいのでは？という意見であった。
- ・ 生徒確保のため、西淀川、五ツ木の説明会などにも参加。HP も新しくした。

【⑤多文化共生について】

- ・ ボランティア活動、大阪マラソン、地下鉄、中国語弁論大会の通訳などで活躍。
- ・ コスモス 2 期生の卒業後進路は、京都の外国語大学 2 名などへ進学。

【⑥人権保健部の取組み】

- ・ 人権推進校ということで、職員の人権研修など、いろいろなことに取り組んでいる。

【⑦部活動加入人数】

- ・ 10 月時点で、1・2 年生 416 人中 35.1% であり、入部率が低下。
 - 新入生に関する私立高校との競争の結果か？

【④～⑦に関するご意見・ご質問】

- ・ Facebook を利用してはどうか？そこから HP に誘導できるかも。
 - 【学校】 行っている学校の情報では、担当者が 1 人でないといろいろ不便。検討を行ってみる。
- ・ 科目の数はかなり多いと感じる。ある程度、絞って、減らしていくのは良いと思う。
 - 【学校】 生徒支援・生徒指導に必要な時間を作るためにも、持ち科目数を減らしたい。
生徒数減による教員数減を心配している。それにあつた体制にしておかないといけない。
地元のニーズを大切にしたい、地元の生徒が、安心して楽しく過ごせる学校にしていきたい。
勉強頑張ろうという生徒を大切にしたい、外につなげたい。
- ・ 大学入試の件についてはどう考えているのか？
 - 【学校】 振り回されているという感じ。
共通テストの件についても、情報が無く、方向が見えない。
次の方針が出てくるまで、学習内容を積み上げていくしかない。
- ・ 部活動は、どのような状況か？
 - 【学校】 例えば、男子バスケットボール部は、ベスト 16 まで進んでいる。
一部設備は良いものがあり、また、多く練習でき、私学よりもある意味よい環境である。
部員の人数が少ないことがメリットになることもある。
陸上競技部では、福井体育館のマシンを使わせてもらっており、
1 年生は投擲で全国大会に出場した。

次回、3 月 3 日(火)、9 日(月)のいずれかで調整中